

事業番号	09 06 02	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	担い手が農地を有効活用するための事業	部局	農政部	課・室	農村振興課	
	実施期間	S45 ～	E-mail	noson	@pref.nagano.lg.jp	

## 1 現状と課題

- ・高齢化や人口減少の本格化により農業者が減少していることを踏まえ、農業経営の更なる効率化・集約化を推進するため、農業経営体の法人化を進める必要がある。
  - ・農地利用の集積・集約化の現状は45%と目標を下回っており、更なる農業経営の効率化と安定化に向けて、農地の集積・集約化を進めていく必要がある。
  - ・全市町村で策定される、地域ごとに目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」に基づく農地の有効活用を進めるため、実態を把握するとともに、取組を継続するための環境整備が必要である。

## 2 事業目的

本県農業の持続的な発展に向け、認定農業者など戦略を持って経営を展開する中核的経営体を育成し、これらの経営体が、農地中間管理事業の活用により農地の集積・集約を進めながら、経営の効率化や稼ぐ力の強化を図り、地域の農業生産の大宗を担う農業生産構造の構築をめざす。

### 3 事業目的を達成するための取組

## ①「地域計画」のブラッシュアップ支援

- ・策定された「地域計画」の早期の実践・ブラッシュアップを促進するため研修会を開催

## ②中核的経営体の経営支援

- ・集落営農組織に対する個別課題解決のためのビジョン作成、ビジョンの実現に向けた機械の導入等を支援
  - ・経営上の課題に対し専門家を派遣して経営力の向上を支援
  - ・中核的経営体等を対象とした各種セミナー・研修会等を実施し経営力の向上を支援

【新】・経営発展を目指す農業者を掘り起し、専門家の支援による円滑な法人化を促進

### ③相い手への農地集積・集約化の促進

- ・市町村や農業委員会等を対象とした研修会の開催
  - ・農地中間管理機構による農地の貸借・売買事業への支援
  - ・農地中間管理機構による遊休農地解消事業の実施支援
  - ・遊休荒廃農地の発生防止・有効活用への支援

## 4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし -: 数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	見込	推移					
①	地域計画ブラッシュアップ重点支援地区	地区	-	-	-	-	-	-	40	△	444地域計画のうち、現地支援チームによる重点支援地域を一広域あたり4地域程度を設定
②	農業経営者総合サポート事業の専門家派遣回数	回	51	38 ↘	47 ↗	60	△	△	△	△	第4期長野県食と農業農村振興計画に基づき、目標を60回として設定
③	中核的経営体への農地集積率	%	43	45 ↗	45 →	51	△	△	△	△	第4期長野県食と農業農村振興計画に基づき、令和9年度目標を54%としており、計画4年目となる令和8年度は51%を目標値として設定

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況				目標	
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	農業における中核的経営体数	経営体	2022 (R4)	10,061	2023 (R5)	10,288	2024 (R6)	11,282
								2027 (R9)	10,700
2-1①	成長産業の創出・振興	荒廃農地解消面積	ha	2022 (R4)	1,222	2023 (R5)	843	2024 (R6)	965
								2027 (R9)	1,300

## 6 事業コスト

(单位:千円、人)

事業番号	09 06 02	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	担い手が農地を有効活用するための事業	部局	農政部	課・室	農村振興課	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	「地域計画」推進事業	- 千円	6,412 千円	予算案 2,638 要求 2,638 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	市町村・農業委員会担当者の能力向上支援	直接	専門家派遣により、効率的・効果的にブラッシュアップが進められるよう、研修会を開催 研修会の開催（4ブロック各2回）	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	集落営農活性化プロジェクト促進事業	20,043 千円	21,398 千円	予算案 41,958 要求 41,958 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	ビジョンづくりへの支援	補助金	集落営農の目指す農業の姿と具体的な戦略の検討、集落内または近隣集落等との合意形成を支援 ビジョンづくり4組織	
2	具体的な取組への実行支援	補助金	取組の中核となる人材を確保するため、候補となる若者等を雇用する経費及び効率的な生産のための共同利用機械等の導入経費などへの補助 機械等の導入5組織 補助額41,800千円	
3	関係機関による取組支援	直接	県（普及組織）や市町村等の地域の関係機関が集落営農組織の取組を集中的に支援 集中支援5組織	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	担い手育成総合支援事業	25,719 千円	23,652 千円	予算案 28,830 要求 24,656 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	担い手育成支援事業	補助金	多様な担い手の育成、経営発展に向けた支援 【補助先 長野県農業再生協議会】 研修会、セミナーの開催6回、出席者延べ600名	
2	農業経営者総合サポート事業	直接 委託	意欲ある農業者に対する経営相談体制の整備及び支援 【委託先 （一社）長野県農業会議】 支援件数60件	
3	農業経営法人化支援事業	委託	【新】地域計画の実現に向け、経営発展を目指す農業者を掘り起こすとともに、法人化を促すため、スピード一かつ流動的な支援（専門家派遣）を実施 支援対象経営体：35経営体	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
4	農地中間管理機構事業	351,088 千円	524,595 千円	予算案 445,005 要求 444,041 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1 農地中間管理機構事業補助金				
		直接 補助金	農地中間管理機構が行う農地管理・保全、賃借料支払い、遊休農地解消及び業務推進のための支援 【補助先（公財）長野県農業開発公社】 集積面積（貸借）6,140ha	
2	機構集積協力金	補助金	農地中間管理事業に協力した者に対して協力金を交付 【補助先 市町村】 13地域実施予定	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
5	農地売買支援事業	50,177 千円	57,728 千円	予算案 61,445 要求 62,388 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1 事業費				
		補助金	県農業開発公社の農地の買入に要する資金の利子助成 【補助先（公財）長野県農業開発公社】 集積面積（売買）110ha	
2	業務費、事業費	直接 補助金	県農業開発公社の農地の売買事業に係る業務に要する経費助成等 【補助先（公財）長野県農業開発公社】 集積面積（売買）110ha	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
6	遊休農地活用総合対策事業	90,095 千円	52,595 千円	予算案 75,520 要求 75,520 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1 最適土地利用総合対策事業				
		補助金	中山間地域等における農用地保全に必要な地域ぐるみの話し合いにより最適な土地利用構想の策定、基盤整備などの条件整備等を支援 5市町村6地区対象	